

「旅する秋」

今月の図書館便りの特集は、「旅する秋」です。暑かった夏の時期が終わり、涼しくなってくる秋の時期は旅するのに最適の季節です。過ごしやすい今の時期に、出かけるのはいかがですか!?

10月 (神無月・時雨月・初霜月) October

〇メッセージ

朝晩の冷え込みが心地よく、秋らしい季節になってきました。過ごしやすい時期に、読書はいかがですか?

2 学期も折り返し地点となり学校生活が残り少なくなってきました。高校時代の思い出の本を探せるよう、読みたい本を図書館で探してみてください。お待ちしております。

〇連絡

10月27日~11月9日 2011年度読書週間

キャッチフレーズ「信じよう、本の力」

年に一度の読書週間。読書はいかがですか!?

〇10月の花言葉と誕生石

◇10月の花言葉◇

キンモクセイ:謙虚・真実

ノハラアザミ:心の成長

◇10月の誕生石◇

オパール・トルマリン:心の歓喜・安楽・忍耐

〇全ての装備を知恵に置き換えること

世界や日本の様々な場所を訪れて、写真や文章でその様子を伝えている筆者が、その様子を綴った本。海、山、極地、都会、大地、空という区分で、エッセーがまとめられています。旅先や日常生活の中で、環境や自分自身の変化を受け入れ、楽しもうとしている筆者の姿勢は前向きで、力強さを感じました。(石川直樹 集英社 2009)

読み物の本

<その他の本>

森見登美彦の京都ぐるぐる案内/森見登美彦 新潮社 2011

京都を舞台にした作品の多い筆者が、京都の名所を紹介した本。物語の中に出てくる場面と京都の名所をつなぐことができます。

おくのほそ道の旅/萩原恭男 杉田美登 岩波書店 2002

三重県出身の俳人松尾芭蕉の代表的な作品における、旅の軌跡。

シュナの旅/宮崎駿 徳間書店 1983

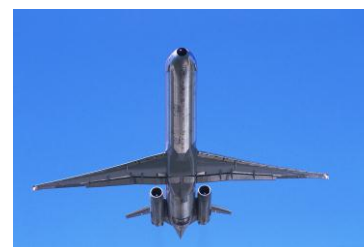
宮崎駿がチベットの民話をベースして描いた絵物語。

〇夜のピクニック/恩田陸

一晩中歩き続け80Kmを歩く「歩行祭」を舞台にした物語。主人公である甲田貴子と西脇融にはある「秘密」があり、お互いが距離を持ちながら学校生活を送っていました。高校生活最後のイベントである歩行祭を仲間達と一緒に過ごすことによって、そのわだかまりが消えていきます。今しかない高校時代を大切にしたいくなる小説。(新潮社 2004)

〇阪急電車/有川浩

高校生の皆さんは、普段より遠くへ出かける際に、電車を使うことが多いと思うので、電車が舞台の小説を紹介します。阪急今津線の宝塚駅~西宮北口までの8駅を往復する短編集。どこかへ出かける際に、電車の中で一緒になる人々は、見知らぬ人ばかりだと思いますが、乗客それぞれの物語があることに気付ける小説。(幻冬舎 2008)



写真集・ガイドブック

〇紅葉ハンドブック/林将之

高山から身近な野山や公園など、鮮やかに紅葉する樹木 121 種類を紹介している本。赤・橙・黄など、色別に一覧表が設けられているので、葉っぱ一枚から調べられるようにまとめられています。秋が深まると、紅葉が綺麗になってきます。本書を散歩や旅のお供にいかがですか。(文一総合出版 2008)

〇おさんぽシリーズ

沖縄、京都、ハワイ、パリなどの街を散歩している気分になれる本。お店とそのお店が扱っている商品や料理の写真を紹介することによって、その場所にいるような雰囲気を作り出しています。日本の遠い場所や海外は中々行けないかもしれませんが、雰囲気を楽しんでみるのはいかがですか。(竹書房)

〇夜空を歩く本/林完次

夕明かり、夜、月、星月夜、朝未きの5つのシチュエーションの写真が集められた本。本書のページをめくると、時間帯によって、景色が表情を変えることを実感できます。身近な場所でも、普段と違う時間に景色を眺めると、新たな発見があるかもしれません。(インデックス・コミュニケーションズ 2006)